

令和 6 年度 一宮市立市民病院における勤務医負担軽減計画

勤務医の勤務状況等

- 病院規模：594 床（一般 570 床、結核・感染症 24 床）
- 医師数：常勤医師 153 名、常勤嘱託医師 34 名、代務医師 77 名
- 週平均勤務時間：常勤：週 50.45 時間（うち、時間外・休日 11.8 時間）
- 超過勤務時間（3 か月平均）：常勤 52.3 時間／月
- 平均当直回数 1.8 回／月
- 育児休業・介護休業の取得率 7 人中/ 7 人 日
- 年次有給休暇取得率 11.6 日

勤務医負担軽減のための院内体制の整備

- 勤務医負担軽減のために、院長の任命により「医師等業務軽減検討委員会」を組織（構成員：医師、看護師、コメディカル、事務部門）。
- 「医師等業務軽減検討委員会」は年 1 回開催し、計画の達成状況の評価及び計画見直しについて検討を行う。

勤務医負担軽減に係る目標及び達成度の評価

項 目	現 状	必要な対処	達成度 評 価	R6.3.31	R7.3.31	R8.3.31
・医師・看護師等の業務分担	・看護師による静脈注射の実施基準・施設内基準を定めて実施中	・看護師による静脈注射の対象拡大（塩酸モルヒネの皮下注、輸血の際の血管確保、抗がん剤の血管確保等）	マニュアルの見直し	年度内 見直し	年度内 見直し	年度内 見直し
・医師に対する事務作業補助体制	・文書作成専属の補助員を雇用し、医師の文書作成等事務を軽減する	・補助員の増加、対象科の拡大、検査説明等の教育	補助員数	40 人	42 人	45 人
・地域の医療機関との連携	・地域医療連携室を通して地域医療機関で診療が可能な患者を逆紹介する	・地域医療連携室・医療相談室の体制強化	逆紹介数	R5 度平均 1,561 人/月	R6 度平均 1,600 人/月	R7 度平均 1,600 人/月
	・地域連携パスを活用して状態の安定した入院患者を連携病院へ転院させる		転院患者数	R5 度平均 22.5 人/月	R6 度平均 25 人/月	R7 度平均 25 人/月
	・地域医療支援病院としての地域医療従事者への研修		利用患者数	月 1 回	月 1 回	月 1 回
・勤務形態の改善	・交代勤務制の導入に向けて検討	・交代勤務制が導入できるよう、人員の確保、運用方法等の検討	検討実施	年度内 実施	年度内 実施	年度内 実施
・医師の人事評価制度	・医師の業績評価指数の設定	・業績評価指数に基づく評価の実施	評価実施日	年度内 実施	年度内 実施	年度内 実施

項 目	現 状	必要な対処	達成度 評 価	R6.3.31	R7.3.31	R8.3.31
・連続当直を行わない勤務体制の実施	・当直表作成時において、連続当直設定せず	・今後も人員を確保し、連続当直設定せず	連続当直なし	年度内実施	年度内実施	年度内実施
・予定手術前日の当直や夜勤に対する配慮	・手術における執刀医の手術前日当直免除に向けて検討	・当直免除が配慮できるよう、各科内にて意識を共有	検討実施	検討中	検討実施	検討実施
・当直翌日の業務内容に対する配慮	・翌日休養を院内において推進している	・周知を徹底するとともに、休養を取得できる環境を整える	検討実施	検討実施	検討実施	検討実施

勤務医負担軽減の評価尺度

項 目	現 状	R6.4.1	R7.4.1
・週平均勤務時間	常勤：週 50.55 時間	常勤：週 50 時間	常勤：週 50 時間
・超過勤務時間	常勤 52.3 時間／月	常勤 50 時間／月	常勤 50 時間／月
・平均当直回数	1.8 回／月	1.5 回／月	1.5 回／月

病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に関する責任者 氏名： 吉田 和好 職種： 事務

令和 6 年度 一宮市立市民病院における**看護職員**負担軽減計画

看護師の勤務状況等

- 病院規模：594 床（一般 570 床、結核・感染症 24 床）
- 看護師数：助産師 28 名、正看護師 632 名、准看護師 3 名
- 週平均勤務時間：常勤：週 40.15 時間（うち、時間外・休日 1.4 時間）
- 超過勤務時間（3 か月平均）：常勤 6.4 時間／月
- 平均当直回数 3.5 回／月
- 育児休業・介護休業の取得率 24 人中／24 人 日
- 年次有給休暇取得率 13.3 日

看護師負担軽減のための院内体制の整備

- 看護師負担軽減のために、院長の任命により「医師等業務軽減検討委員会」を組織（構成員：医師、看護師、コメディカル、事務部門）。
- 「医師等業務軽減検討委員会」を随時開催し、計画の達成状況の評価及び計画見直しについて検討を行う。

看護師負担軽減に係る目標及び達成度の評価

項 目	現 状	必要な対処	達成度 評 価	R6.3.31	R7.3.31	R8.3.31
・看護補助者の配置	・病棟看護師の負担軽減のために看護補助者を配置している	・看護補助者の定年までの雇用を堅持するとともに、派遣職員・委託職員を配置	雇用人数	33 名	33 名	33 名
			派遣職員	10 名	10 名	10 名
			委託人数	3 名	3 名	3 名
・育休制度	・育休の制度を 3 年まで取得可能とした	・職場の環境整備	取得人数	40 名	40 名	40 名
・勤務形態の改善	・2 交代制・変則 2 交代の選択制	・制度を周知するとともに随時見直しを図る	対象人数	611 名	611 名	611 名
	・夜勤専従の取得		対象人数	14 名	15 名	15 名
	・時間休の取得		取得人数	275 名	280 名	280 名
・病棟業務の見直し	・薬剤師の常駐化	・病棟にて混注業務の拡大	常駐時間	5 時間	5 時間	5 時間
・病棟クランクの配置	・看護師の事務的業務の負担軽減のために病棟クランクを配置する	・業務内容、病棟教育を行い、業務の拡大を図る	非常勤職員数	9 名	10 名	10 名
・業務量の調整	・適正人員を保持し、看護補助員、クランクを増員する	・他部署との連携を密にし、看護師の応援体制を検討する	時間外減	0.5 時間	1 時間	1.5 時間
・短時間正規雇用の看護職員の活用	・部分休の取得	・部分休の活用を図り、短時間勤務を促進する	取得人数	54 名	60 名	60 名

看護師負担軽減の評価尺度

項 目	現 状	R6.4.1	R7.4.1
・ 週平均勤務時間	常勤：週 40.15 時間	常勤：週 39.0 時間	常勤：週 38.0 時間
・ 超過勤務時間	常勤 6.4 時間／月	常勤 5.0 時間／月	常勤 5.0 時間／月
・ 平均夜勤回数	3.5 回／月	3.2 回／月	3.2 回／月

看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に関する責任者 氏名： 吉田 和好 職種： 事務

令和 6 年度 一宮市立市民病院における医療従事者負担軽減計画

医療従事者の勤務状況等

○病院規模：594 床（一般 570 床、結核・感染症 24 床）

	薬剤局	放射線技術局	臨床検査室	リハビリテーション室	臨床工学室	栄養管理室
職員数	38 名	36 名	38 名	46 名	23 名	7 名
週平均勤務時間	42.45 時間	41.55 時間	41.35 時間	40.15 時間	44.75 時間	39.65 時間
うち時間外、休日 (週)	3.7 時間	2.8 時間	2.6 時間	1.4 時間	6.0 時間	0.9 時間
平均当直回数	1.4 回／月	2.4 回／月	2.3 回／月	0 回／月	1.9 回／月	0 回／月
育児休業・介護休業の 取得率	1／1 日	－ 日	1／1 日	4／4 日	－ 日	－ 日
年次有給休暇取得率	9.8 日	10.8 日	11.0 日	18.4 日	13.2 日	14.4 日

医療従事者負担軽減のための院内体制の整備

- 医療従事者負担軽減のために、院長の任命により「医師等業務軽減検討委員会」を組織（構成員：医師、看護師、コメディカル、事務部門）。
○「医師等業務軽減検討委員会」を随時開催し、計画の達成状況の評価及び計画見直しについて検討を行う。

医療従事者負担軽減に係る目標及び達成度の評価

項 目	現 状	必要な対処	達成度 評 価	R6.3.31	R7.3.31	R8.3.31
外来診療時間の短縮	・土休日、年末年始は外来を行っていない	・今後も平日のみの外来診療とする	平日外来	年度内 実施	年度内 実施	年度内 実施
	・地域医療支援病院として、紹介率・逆紹介率の目標を定めている	・今後も地域支援病院として、地域の医療機関との連携を図る	逆紹介率	119.6%	120.0%	120.0%
	・従事職員の負担軽減のため、勤務時間の短縮を目指している	・業務の効率化、環境整備を図り、年休取得、時間外勤務減を目指す	別紙	別紙	別紙	別紙
夜間帯の保育の実施	・週 2～3 回、夜間保育を実施	・引き続き、夜間保育を実施	夜間保育	年度内 実施	年度内 実施	年度内 実施

医療従事者の負担の軽減及び処遇の改善に関する責任者 氏名： 吉田 和好 職種： 事務

勤務短縮案

	項目	現状	必要な対処	達成度評価	R7. 3. 31	R8. 3. 31	R9. 3. 31
薬剤局	年次有給休暇取得率	9. 8 日	業務効率化の検討	取得日数（年）	10 日	10 日	11 日
放射線技術局	年次有給休暇取得率	10. 8 日	職場の環境整備と周知徹底	取得日数（年）	11 日	11 日	12 日
臨床検査室	年次有給休暇取得率	11. 0 日	職場の環境整備と周知徹底	取得日数（年）	11 日	11 日	12 日
臨床工学室	超過勤務時間	26. 1 時間	業務効率化の検討	超過勤務時間（月）	25 時間	23 時間	23 時間
栄養管理室	年次有給休暇取得率	14. 4 日	職場の環境整備と周知徹底	取得日数（年）	15 日	15 日	16 日